

“ごま”栽培協力農家 募集!

～ごま栽培の経緯～

佐賀市では、生産者の所得向上を目的として、商工業者と連携して新たな加工品やサービスを開発する「農商工連携」の取り組みを推進しています。

その取り組みのひとつとして、平成24年度より、ごま商品専門メーカー「株式会社まんてん」様が、佐賀市内の生産者等と連携し、**栽培された地胡麻で商品開発・製造**に取り組まれています。

平成30年度は28名の方が約122aで栽培に取り組みました。

平成31年度はこの取り組みを拡大していくため、**新たに栽培に取り組んでいただく生産者の募集**を行っています。

栽培マニュアル等もありますので、興味がある方は是非ご連絡をお願いします。

～佐賀と胡麻の関係～

江戸時代、徳川幕府から佐賀鍋島藩の武士の礼服である袴（かみしも）の「お留型」に胡麻殻を断面にした図柄が指定され「鍋島小紋」として使用されてきました。

袴は武家の公服であったことから、鍋島家と胡麻が深い関係にあったことは明らかです。

この佐賀にゆかりの深い、ごまについて、農家が代々栽培されている数品種の試験栽培を行い、「新佐賀地ごま」とし規格化しようと「株式会社まんてん」様が呼びかけられ、佐賀県、佐賀市、生産者、NPO法人、佐賀大学などが協力し、産学官共同プロジェクトとして活動し、結果、特定した品種を『**鍋島小紋**』として商標登録し、栽培や商品開発を拡大していくことになりました。

【応募条件】 2a以上栽培できる佐賀市内の生産者

【栽培条件】 5月上旬～7月中旬までに播種可能な方

※種子は、栽培面積に合わせ提供いたします。

※これまでの最大収量は、10aあたり250kg!

【取引条件】 胡麻は(株)まんてん様が一定価格で全量買い取り

※買い取り価格はお問い合わせください

【申込み・問い合わせ】

佐賀市役所農業振興課

地産地消推進係

担当 末崎・小野

〒840-8501 佐賀市栄町1番1号

TEL: 40-7116 / FAX: 40-7391

メール: nogyoshinko@city.saga.lg.jp

